黒島地域おこし協力隊通信

Kuroshima Community-Reactivating

黒島の魅力を、再発掘。

2026年
11月号
VOL.01
TAKE FREE

はじめまして

竹田 雄一（たけだ ゆういち）
1982年1月25日生（44歳）
北海道 芽室町 出身
趣味：旅行、温泉、歴史



「9月１日より地域おこし協力隊に着任しました。ウエルカムハウスまたはコミュニティセンターにて金・土・日・月で勤務しています。これから皆さんの話を聞いて、黒島の魅力を発信していきます。
どうぞよろしくお願いいたします。」

―秋の大熱戦―島民運動会

10月４日（日）、黒島町民・黒島小中学校の合同運動会が小中学校グランドにて開催されました。今年は名切、本村、古里地区が赤組に、田代、根谷、東堂平、蕨地区が白組に集い、午前８時半に熱戦の火蓋が切られました。
子供たちにとっては日頃の練習の成果を発揮する場。見守る大人たちも競技に参加する大人たちも真剣になって盛り上がりました。
朝は天候が心配されましたが、序盤で雨も上がり、全行程を無事に終えることが出来ました。



綱引きは大接戦
応援にも熱が入ります



お菓子拾い　みなさん俊敏です

「住み続けられる町を考える」
島の子供たちは何を思うか

9月15日（火）、小中学校の道徳の授業にゲストティーチャーとして参加しました。テーマは『住み続けられる町について』。人口減少社会において、地域が存続するための課題とアイデアを中学生（1年生2名・2年生1名・3年生1名の計4名）と共に考えました。
学校では、普段から「黒島学」という授業があり、旅行プランを考案するなど島の良さを知り発信する機会を学んでいます。今回は少し難しいテーマではあったものの、生徒たちからは具体的な意見が多く出ました。





多くの人に黒島のことを知ってもらい、「観光によって経済を良くすることは大事なこと」、同時に「自然豊かなままで現在の環境を維持することも大切なこと」など。これからも島の発展のために共に考えていきたいと思いました。

発行：地域おこし協力隊（竹田雄一）
黒島地区コミュニティセンター　TEL0956-56-2765
黒島観光協会（ウエルカムハウス）TEL0956-56-2311

次号予定
2026.12月号

島の歴史や昔の暮らしのお話を聞かせてくれる方を募集しています。
ご連絡お待ちしております。